




平成27年度事業報告及び収支決算について

(単位：円)

事業名	内 容	事業費
エコツアー ズムメニュー の磨き上 げ事業	<p>○県外の旅行会社（フジトラベルサービス）とタイアップした モニターツアーの実施（継続）</p> <p>※年3回（日南・日野・江府メインを各1回） ※今年度はバス料金の改定により日帰り圏内の岡山から誘客</p>	<p>574,121 (500,000)</p>
	<p>475,116 (500,000)</p> <p><第1回：日南町ヒメボタルとトマト農園見学></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：7月11日（土） ・参加者：29人 ・主な行程 道の駅奥大山（買物）→榎木さんちのトマト農園見学・試食→井上靖記念館→日南邑（夕食）→福万来（ヒメボタル）  <p><第2回：江府町鍵掛峠紅葉と原木シイタケ収穫体験></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：10月31日（土） ・参加者：24人 ・主な行程 鍵掛峠（紅葉観賞）→休暇村奥大山（ノドグロ会席）→道の駅奥大山（買物）→中尾さんちの原木椎茸収穫・試食→金持神社  <p><第3回：日野町明地峠雲海とオシドリ観察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：12月5日（土） ・参加者：11人 ・主な行程 オシドリ観察→観察小屋（朝食）→明地峠（雲海）→道の駅奥大山（買物）→ねうブラ→金持神社参拝→リバーサイドひの（昼食）  <p><日野郡版モニターツアー 関係先訪問></p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問日：28年1月28日（木） ・訪問先： 有限会社 旅プロモーション 代表取締役 松本 敦史 氏 （岡山市北区平和町7-18岡本ビル3階） 下電観光バス株式会社 商品企画部課長 田邊 淳二 氏、 	

主任 山本 洸輔 氏
(岡山市北区厚生町1-2-8)

- ・訪問者：株式会社フジトラベルサービス店舗営業部業務推進部
部長 藤田裕之氏
日野郡広域交流促進協議会 会長 宮崎 正男
事務局 安 英美

・概要

- 上記の2社に訪問し、27年度モニターツアー実施に関するお礼と商品造成を依頼。
- フジトラベル藤田部長と来年度の磨き上げ事業「モニターツアー」の方向性について検討。

○県観光連盟連携事業

<着地型観光・体験情報発信事業>

- レジャー・体験予約サイト「あそビュー」利用検討

<鳥取の旅づくり事業「日野郡の売れる化プロジェクト」>

●定例ミーティング（月1回）の実施

- (27年5月～28年2月(全8回))
- 企画ワーキンググループ及び地域住民がじゃらんリサーチセンターエリアプロデューサーの指導により、日野郡に観光客を呼び込む事を目的に昨今の観光状況や情報発信について学び、地域資源の掘り起こしやアイデア出しを行った。



●日野郡の資源を今後に活かすワークショップ（全3回）

<第1回（7/3（金）37人）>

- GAP 調査項目の整理

<第2回（10/28（水）23人）>

- GAP 調査結果報告とランチ開発食材等について検討。

<第3回（1/25（月）30人）>

- ランチの試食とコンセプト、スタイルの検討。



●主な取組

①既存の地域資源・観光商品の磨き上げ

- ・GAP 調査の実施（H27年10月）
- 定例ミーティングによって出された資源やアイデアについて消費者の興味関心度をインターネットによる市場調査を実施。その結果を踏まえた商品の開発、テスト販売等を行う予定。
- ※じゃらんから調査結果を踏まえた提案書の提出あり

99,005
(0)

②日野郡ランチ開発検討会（全5回、現地視察1回）

→トマトと椎茸をメイン食材として「トマト鍋」「ししカレー」「コロッケ」「きのこ膳」の4チームに分かれて試作検討会を実施。

<第1回（11/18（水）22人）>

→経緯、開発メニュー、ルールについて説明。

各メニューの試作担当シェフを決定し、班分を行った。

<チーム内試食検討会>

→12/16のランチ検討会に焦点を合わせ、チーム内で試食検討会を1～3回程度実施。

<第2回（12/16（水）42人）>



※日南副町長、日野町長、江府町長に出席いただき、メニュー開発チームを激励していただいた。



→開発メニュー（トマト鍋、コロッケ、いのししカレー、きのこ割りご膳）の試食とアンケート記入。

→リクルートじゃらんエリアプロデューサーの前田浩輝さんによる講義でグルメ開発の目的やポイントを説明。

<チーム内試食検討会>

→1/25のランチ検討会に向けて、チーム内で検討会を実施。

<第3回（1/25（月）30人）>

→日野郡共通ランチのコンセプト、テーマについて意見交換。いくつかの候補は出たが決定を持ち越し。

<第4回（2/4（木）12人）>

→日野郡ランチのコンセプトについて、日野郡の食材を特筆できる特徴や数値などが見つからず次回に持ち越し。

＜新ご当地グルメ「西脇ローストビーフ」視察研修

(3/17 (木) 18人) >

・相手側：西脇市農林振興課 西村寿之（西脇グルメ開発市民ワークショップ事務局）

けんしん亭 社長兼料理長・西脇市料飲組合副理事長
森脇富成（とみなり）

西脇ロイヤルホテル料理長 青山 哲（さとし）

・目的：新ご当地グルメ「西脇ローストビーフ」について、西脇グルメ開発市民ワークショップ事務局や料理人との意見交換を通じて、ご当地グルメ誕生までの取組や運営方法、課題、これからの展望などについてお話を伺い、日野郡のご当地ランチ開発のヒントを学ぶ。



＜第5回 (3/25 (水) 11人) >

→ランチ開発主要メンバーに集まっていただき、「今後のランチ開発について」じゃらんから提案、納得いただいた。

→日野郡共通から各町独自の素材+地域資源でのランチ開発に方向性を転換。

→ランチ開発チーム編成。

→コンセプトづくりのWSを5月頃開催。

→秋のデビューを目指し、夏からテストマーケティング実施。

エコツーリズムのガイド育成事業

○日野郡全体の事を学ぶ講座の実施





- ・対象：会員、観光施設・団体等、一般
- ・講座：全11回（全体2回、各町×2回、各町探訪×1回）
- ・期間：6月～3月
- ・講師：全体：坂本敬司氏（元鳥取県歴史編纂室長）、各町：未定



○かのさとツーリズム体験とかのさと体験観光協会との情報交換（現地視察）

- ・実施日：9月10日（木）
- ・場 所：岡山県新見市

47,600
(100,000)

<p>エコツアーリズムのガイド育成事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 概要：中四国で初めて設立された民間のグリーンツーリズムの企画受入団体との情報交換と御殿町まちあるきを体験。 参加者：18人 <p>○安来市観光協会「日野たたら研修・交流会」（受入）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施日：10月1日（木） 場所：日野町根雨、日南町大宮 訪問団：14人 交流会参加者（日野側）：17人 概要：昨年度の安来市観光協会との研修・交流会を機に相互交流を実施。近藤たたらや印賀鋼の安来との繋がり、鉄の運搬ルートなどについて報告会を実施。また、ねうブラではまちあるきを体験していただいた。 	 	
<p>日野郡の情報発信事業</p>	<p>○日野郡の魅力をPRするガイドブック「日野路往来」を改訂・配布</p> <p>[改訂内容] 日南町道の駅オープンと江府・日南のおすすめ商品を掲載</p> <p>[作成部数] 7,000部</p> <p>[配布先] 観光関連団体、日野郡内及び周辺観光関連施設、JR主要駅、県外観光PRイベントでの配布等</p> <p>※JR米子駅構内に設置した日野郡広域交流促進協議会の専用パンフレットスタンドスタンドを活用した情報発信。</p>		<p>324,000 (300,000)</p>
<p>会議等</p>	<p>○事務費、総会等開催費、予備費等にかかる経費（講師謝金を含む）</p> <p><総会></p> <ul style="list-style-type: none"> 実施日：4月16日 場所：リバーサイドひの 内容：26年度事業報告及び収支決算、27年度事業計画案及び収支予算案 <p>・講演会 (第1部) 「観光客から選ばれる地域を目指して！」 講師：株式会社フジトラベルサービス 藤田裕之 氏</p>		<p>215,758 (176,605)</p> <p>98,358 (176,605)</p>

(第2部) 「かのさとツーリズム 価値を伝える体験の場づくり」
講師：かのさと体験観光協会 仲田芳人 氏

<幹事会>

- ・第1回：11月17日
- ・内 容：予備費を活用して日野郡ランチ開発に取り組むこと。
いいもの探県隊の招聘を行うこと。
- ・第2回：3月18日
- ・内 容：平成27年度事業の取組状況、収支決算見込案、
平成28年度事業計画及び収支予算案について

<企画ワーキンググループ旅費等>

○平成27年度追加事業： トワイライトエクスプレス瑞風誘致事業

117,400
(0)

<いいもの探県隊招聘事業>




- ・実施日：2月16日
- ・場 所：古民家「沙々樹」、オシドリ観察小屋・資料館
- ・コンセプト：
いいもの探県隊が「奥日野じまんを食べまくる！」2016年冬
- ・参加者
→JR側：いいもの探県隊探県隊（2名）米子支社副支社長、
米子駅長、根雨駅長
→日野郡側：日南町長、副町長、日野町長、観光協会長、生産者
- ・内 容：囲炉裏を囲んで座り、料理提供者が一品ずつストーリー
やこだわりを説明しながら提供。
- ・報道機関：日本海テレビ、山陰中央テレビ、山陰中央新報、
日本海新聞

<瑞風監修シェフ視察>



- ・実施日：3月7日

	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：トワイライトエクスプレス「瑞風」の車内で提供する料理の素材として鳥取県産原木しいたけ(とっとり115)の活用を検討するため、椎茸のバックグラウンド(どんな人がどんな所で作っているのか)を視察。 ・訪問者：瑞風レストラン監修シェフ 原 博和 氏 松江フレンチレストラン「ル レストラン ハラ」オーナーシェフ JR 西日本松江支店長(地域共生推進担当特命) 内山 興 氏 (いいもの探県隊キャプテン) JR 松江支店 社員訪問者 ・視察先：原木シイタケ(しいたつ・ほだ場) ・プレゼン：3町のおすすめの品プレゼン(日野振興センター) <p><山陰いいもの探県隊総会見本市出展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：3月11日 ・場 所：松江エクセレントホテル東急 ・内 容：2017年運行予定の沿線場地域の特産品、観光紹介の見本市への出展(3町合同) 	
合 計		1,161,479 (1,076,605)

※ () 内は予算額